

社会福祉法人史明会

令和7度 事業報告書

法人本部

1. 法人本部の主な業務

- ・ 理事会及び評議員会にかかる議案並びに日程の調整、議事録の作成
- ・ 法人会議にかかる議題並びに議事録の作成
- ・ 法人全体の収支等経営状況の把握
- ・ 法人の課題分析、対応等の検討
- ・ 契約、資金繰り、財産管理等
- ・ 国・県・市及び各種団体等の補助金・助成制度の活用
- ・ 監査業務の対応
- ・ その他

2. 理事会・評議員会の開催実績

(1) 理事会関係

①令和7年 5月23日開催(対面決議) ※理事6名中5名出席(監事2名出席)

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| ・ 第1号議案 | 令和6年度 第3回補正予算について |
| ・ 第2号議案 | 令和6年度 事業報告書について |
| ・ 第3号議案 | 令和6年度 決算について |
| ・ 第4号議案 | 令和7年度 定時評議員会の開催について |
| ・ 第5号議案 | 社会福祉充実計画の策定不要について |
| ・ 第6号議案 | 資産の総額変更に伴う登記事項証明書の変更登記について |
| ・ 第7号議案 | 給与規定の改正について |
| ・ 第8号議案 | リノ「ユニット型指定介護老人福祉施設運営規程」の改正について |
| ・ 第9号議案 | リノ「短期入所生活介護（介護予防短期入所生活介護）運営規程」の改正について |

[報告事項]

- | | |
|---------|---|
| ・ 第1号報告 | リノ本館給水バルブ改修工事にかかる経費支出について |
| ・ 第2号報告 | 複合型サービスバリエ敷地を活用した収益事業実施に伴う定款変更の承認について |
| ・ 第3号報告 | 旧バリエ土地一部（1576番3）を道路拡幅部（奈良市道）として奈良市へ帰属することに伴う史明会の定款変更の承認について |

- ・第4号報告 旧バリエ土地一部（1576番3）を奈良市へ帰属することに伴う史明会基本財産処分の承認について
 - ・第5号報告 特養リノに配属予定の外国人技能実習生寮の借上げについて
- [その他]
- 評議員選任・解任委員会開催結果について（評議員選任の件）

②令和7年 6月6日開催（対面決議） ※理事6名中5名出席（監事1名欠席）

- ・第1号議案 理事長の選任について
- ・第2号議案 理事長選任に伴う登記事項証明書の変更登記について

③令和7年 9月26日開催（対面決議） ※理事6名中6名出席（監事1名欠席）

- ・第1号議案 公益事業として外国人技能実習生等の介護福祉士等への人材育成・確保事業並びに同実習生の居宅運営等の実施について
- ・第2号議案 公益事業として外国人技能実習生等の介護福祉士等への人材育成・確保事業並びに同実習生の居宅運営等に伴う定款変更について
- ・第3号議案 外国人技能実習生等の社員寮（中古物件）購入について
- ・第4号議案 育児介護休業規程の改正について

[報告事項]

- ・第1号報告 障がい者支援施設ボイス空調設備改修工事について
- ・第2号報告 特別養護老人ホームリノに配属予定の外国人技能実習生寮の借上げについて
- ・第3号報告 公益財団法人 森田記念福祉財団からの軽福祉車両の寄贈について

④令和7年12月19日開催（対面決議） ※理事6名中5名出席（監事1名欠席）

- ・第1号議案 理事欠員に伴う補充理事候補者の選定について
- ・第2号議案 令和7年度（第3回）評議員会開催の案内について
- ・第3号議案 第1次補正予算について
- ・第4号議案 社会福祉法人役員等の賠償責任補償制度の加入について

[報告事項]

- ・第1号報告 公益事業として外国人技能実習生等の介護福祉士等への人材育成・確保事業並びに同実習生の居宅運営等に伴う定款変更完了について
- ・第2号報告 外国人技能実習生等の社員寮（中古物件）購入手続き完了について

⑤令和8年 3月27日開催（対面決議） ※理事6名中5名出席（監事2名出席）

- ・第1号議案 令和7年度 補正予算について
- ・第2号議案 令和8年度 事業計画について

- ・第3号議案 令和8年度 当初予算について
- ・第4号議案 常勤・非常勤就業規則の改正について
- ・第5号議案 経理規程の改正について
- ・第6号議案 令和8年度 役員保険の加入について

[報告事項]

- ・第1号報告 障がい者支援施設ボイス男子・女子トイレ等の改修工事の完了について
- ・第2号報告 理事欠員に伴う補充理事の選任に関する評議員会での承認について

(2) 評議員会関係

①令和7年 6月 6日開催（対面決議） ※7名中4名出席

- ・第1号議案 令和6年度 事業報告書について
- ・第2号議案 令和6年度 決算について
- ・第3号議案 理事並びに監事の次期候補者の選任について

[報告事項]

- ・第1号報告 複合型サービスバリエ敷地を活用した収益事業実施に伴う定款変更の承認について
- ・第2号報告 旧バリエ土地一部（1576番3）を道路拡幅部（奈良市道）として奈良市へ帰属することに伴う史明会の定款変更の承認について
- ・第3号報告 旧バリエ土地一部（1576番3）を奈良市へ帰属することに伴う史明会基本財産処分の承認について

②令和7年10月10日開催（対面決議） ※7名中4名出席

- ・第1号議案 公益事業として外国人技能実習生等の介護福祉士等への人材育成・確保事業並びに同実習生の居宅運営等の実施について
- ・第2号議案 公益事業として外国人技能実習生等の介護福祉士等への人材育成・確保事業並びに同実習生の居宅運営等に伴う定款変更について
- ・第3号議案 外国人技能実習生等の社員寮（中古物件）購入について

[報告事項]

- ・第1号報告 障がい者支援施設ボイス空調設備改修工事について
- ・第2号報告 特別養護老人ホームリノに配属予定の外国人技能実習生寮の借上げについて
- ・第3号報告 公益財団法人 森田記念福祉財団からの軽福祉車両の寄贈について

③令和7年12月30日開催（書面決議） ※7名中7名が決議に加わる

- ・第1号議案 理事欠員に伴う補充理事候補者の選任について

3. 国・県・市及び各種団体の助成制度を活用した主な事業（100 万円以上）

（1）国・県・市の助成制度を活用した事業

- ①奈良県障害福祉（障害児支援）人材確保・職場環境改善等事業補助金
（ボイス・ボイス西ノ京）

・補助額：2,184,513 円

- ②介護施設等に対するサービス継続支援事業
（リノ）

・補助額：1,174,000 円

（2）各種団体の助成制度を活用した事業

- ①社会福祉法人 丸紅基金 ～1 階/2 階男子・女子トイレ改修工事～
（ボイス）

・助成金：2,190,000 円

- ②公益財団法人 森田記念福祉財団
（リノ）

・軽福祉車両：1 台（スズキ スペーシア）

- ③公益社団法人 24 時間テレビチャリティー委員会
（リノ）

・軽福祉車両：1 台（マツダ フレアワゴン）

4. 史明会定款・規則・規程の一部改正状況

（1）育児介護休業規程の改正（令和 7 年 10 月施行）

- ①新設条項 ⇒ 柔軟な働き方を実現するための措置

（2）常勤・非常勤就業規則の改正について（令和 8 年 3 月施行）

- ①新設条項 ⇒ 柔軟な働き方を実現するための措置

- ②適用範囲拡大 ⇒ 子の看護等休暇の拡大

（3）経理規程の改正について（令和 8 年 4 月施行）

- ①リース会計規程の改正 ⇒ 定額法から利子込み法での会計処理に変更

- ②入札契約時の見直し ⇒ 随意契約 2 社見積価格の上限額を変更（国準拠）

5. 苦情対応への取組

令和 7 年 3 月現在では、第三者委員会への苦情解決結果及び苦情原因の改善状況に関する報告事項はありません。

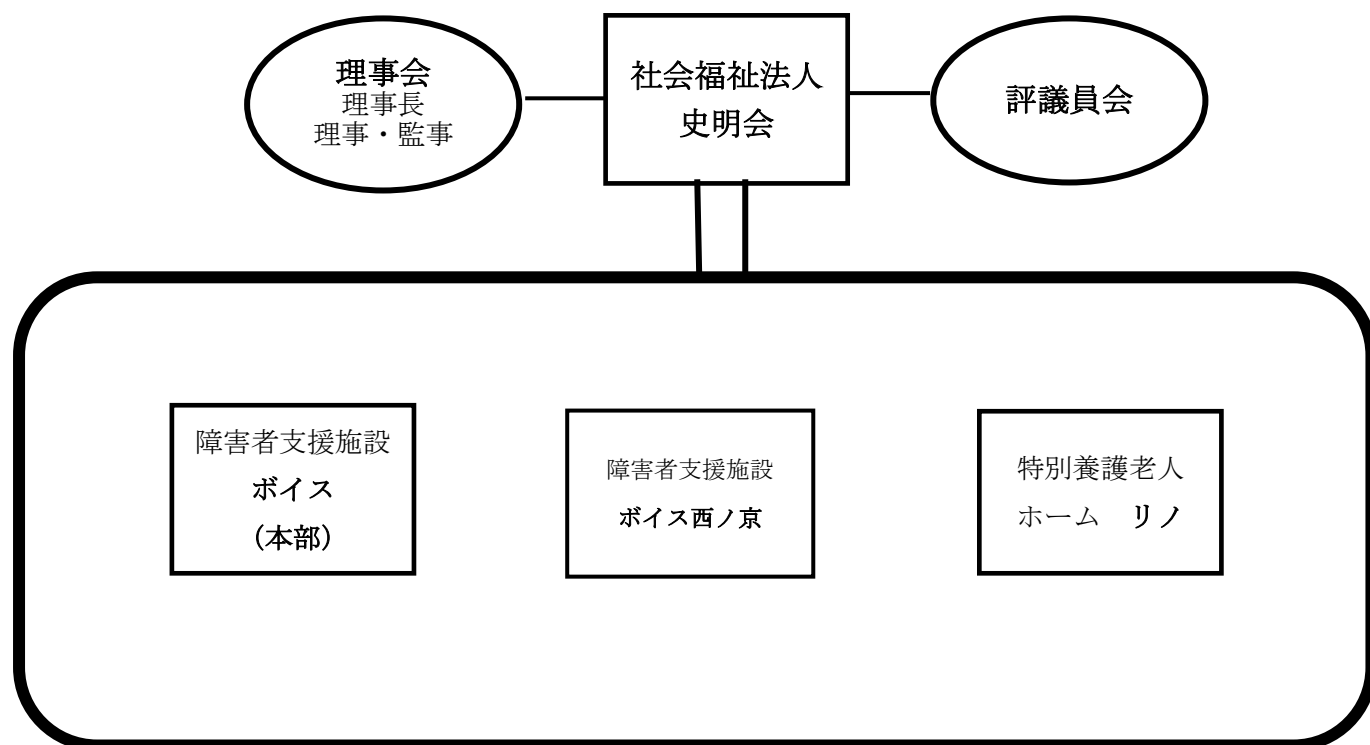
6. 組織図等

法人理念に基づき、多種多様な介護・福祉サービス利用者のニーズに応えることができる

ような事業展開を行う。現在、障害者の入所 2 施設及び高齢者の入所 2 施設の運営を行っている。

各種法令を遵守し、ガバナンスの強化と人材の確保、ホームページの充実など透明性の高い運営を実施し、現事業の安定的運営を行っていくと共に財務規律の強化にも力を入れ、新事業の展開を図っていく。

なお、地域密着型の看護小規模多機能型居宅介護（介護保険）事業所の運営については、令和 6 年 3 月 31 日をもって廃止した。



社会福祉法人史明会

令和 7 度 事業報告書

障害者支援施設ボイス・障害者支援施設ボイス 西ノ京

支援の概要：

令和 7 年度は、集団感染もなく元気に過ごすことが出来た。外泊・面会の再開を実施している中での感染もみられず、徐々にコロナ前の生活に戻りつつある。外出や外食の機会も徐々に増やすことが出来ており、今後もゆっくりと時間をかけて新しい生活様式を取り込んだサービス提供の模索を続けていく。

人材確保と育成：

西ノ京には、特定技能生 8 名の入職があり、人員は充足している。ボイスでは派遣社員での人員補充を行ったが定着が難しく、西ノ京から 3 名の特定技能生の人員移動での補充を行った。ボイス西ノ京は栄養士の欠員が出ているが、令和 8 年度当初より非常勤の管理栄養士の入職を予定している。

単独の事業所としての研修計画ではなく、法人として一体的に研修を実施していくこととし、定期的に各事業所の取り組みを確認し取り入れていくことで、各施設のサービスの向上も期待できると感じた。

各部門の取り組み：

行事：例年行っていた施設外での家族交流を兼ねた運動会と忘年会は中止とした。

季節ごとの食事や行事は例年通り実施し、誕生日プレゼントの購入、誕生日外出を実施。徐々に外出の機会を増やしている。

アート：ボイスでは活動を楽しまれる方や作品展での入賞を目指して取り組む入居者様がおり、それぞれの目的をもって取り組むことができた。一昨年 3 月から絵画指導の講師も依頼している。

ボイス西ノ京では大きな作品に取り組むことはなかったが、数名の方は毎日色塗りや絵を描いて過ごすことができた。

委託：委託作業のノルマが非常に多くなり、その他の活動ができなくなる、又施設内に多量の荷物が搬入されることにより生活スペースがなくなる事態が常態的に続き、日中活動を見直すこととし、委託作業を一旦終了とした。

運動：筋力維持のため施設外の散歩。外出が難しい方については施設内を周回するなど工夫した。

ボイスは近隣の運動場や体育館を借りてミニ運動会などを実施。ボイス西ノ京の利用者も参加し交流の機会とした。

ボイス西ノ京ではリハビリ室でのリハビリ機器を使用しての筋力アップ。個々で目標を決め施設内のウォーキングなどを実施している。

音楽療法：ボイスでは委託作業を終了したため音楽療法を再開した。

感染衛生委員会：インフルエンザ・感冒症状の感染はあったが、感染対応については職員も慣れてきており、卒なく対応できている。委員会では感染動向に注意を払い、会議ごとに感染動向に対して注意を促す等した。

給食委員会：外出行事ができなかったことから、利用者それぞれの嗜好に応じた献立や誕生日のリクエストメニューを実施した。

虐待防止委員会：新規職員にもボイス虐待防止マニュアルを配布し説明する等再発防止に努めた。

■利用者入所状況（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）

ボイス

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
月初日入所者	29	29	29	27	27	27	27	27	27	27	27	27	
退所				2									2
入所													
月末入所者	29	29	29	27	27	27	27	27	27	27	27	27	平均入所者数 27.5 人

ボイス西ノ京

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
月初日入所者	26	27	27	29	29	29	29	29	28	28	28	28	
退所								1					1
入所	1			2								1	2
月末入所者	27	27	27	29	29	29	29	28	28	28	28	29	平均入所者数 28.1 人

■利用者の性別年齢別状況（令和 8 年 3 月 31 日）

ボイス

	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～80 歳	合計
男性	5	1	5	5	3		19
女性		2	4	1	1		8
合計	5	3	9	6	4		27

ボイス西ノ京

	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～90 歳	合計
男性	3	3	4	4	1	2	17
女性		1	3	4	1	3	12
合計	3	4	7	8	2	5	29

■利用者の障害支援区分状況（令和 8 年 3 月 31 日）

ボイス

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男性	0	0	0	3	9	7	19
女性	0	0	0	5	1	2	8
合計	0	0	0	8	10	9	27

ボイス西ノ京

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男性	0	0	0	1	6	10	17
女性	0	0	0	1	6	5	12
合計	0	0	0	2	12	15	29

■利用者の療育手帳所持状況（令和 8 年 3 月 31 日）

ボイス

	A	B	合計
男性	16	3	19
女性	5	3	8
合計	21	6	27

ボイス西ノ京（1 名療育手帳無し）

	A	B	合計
男性	17		17
女性	10	1	11
合計	27		28

■利用者の身体障害者手帳状況（平成 8 年 3 月 31 日）

ボイス

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男性			1	1			2
女性			1				1
合計			2	1			3

ボイス西ノ京

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男性	1	2					3
女性	4	1	1		1		7
合計	5	3	1		1		10

社会福祉法人史明会

令和7度 事業報告書

特別養護老人ホーム リノ事業報告

稼働率：

令和7年度は、施設での看取り等での死亡が多く発生した。その結果として入居の稼働率を維持するのに苦慮する事態となる。

また、コロナの影響によりシュートステイでも新規入居の利用が少なく稼働率も低迷していたが、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが一昨年5月より5類に移行したことや、シュートステイ占用の予約管理システムの導入、介護サービス利用者紹介会社との連携及び営業代行業務提携により新規利用者の獲得が増え稼働率はコロナ前の水準に回復してきている。

特養リノ		R7 年度	年間日数：365 日	
【入居】			【ショート】	
月間稼働率			月間稼働率（空所含む）	
R7 年 4 月	84%		R7 年 4 月	73%
R7 年 5 月	85%		R7 年 5 月	59%
R7 年 6 月	86%		R7 年 6 月	66%
R7 年 7 月	88%		R7 年 7 月	51%
R7 年 8 月	88%		R7 年 8 月	75%
R7 年 9 月	88%		R7 年 9 月	65%
R7 年 10 月	86%		R7 年 10 月	54%
R7 年 11 月	89%		R7 年 11 月	48%
R7 年 12 月	91%		R7 年 12 月	48%
R8 年 1 月	92%		R8 年 1 月	52%
R8 年 2 月	94%		R8 年 2 月	48%
R8 年 3 月	95%		R8 年 3 月	56%
* 年間稼働率	89%		* 年間稼働率	58%
* 年間要介護度別利用者数	24,642 名		* 年間要介護度別利用者数	1,771 名

職員採用・勉強会等

令和元年度より入社後 3 日以内に新人研修を開始。特養とは何か、介護者の心構えなど3時間程度おこなう。結果として離職率の低下に繋がり、特に未経験で介護の経験がないスタッフの安定がはかれた。

各種勉強会は例年と変わらず、コロナ対策を講じたうえで開催。参加者へは出席要請と確認を十分におこない、開催後のレポート提出の徹底により個々の習熟度合の把握をおこなった。

採用に関しては、外国人技能実習生等の採用や派遣からの正職員への登用が主流となっている。

人材育成

身体的な技術のみならず認知症の知識や考え方、固定概念の脱却、アンガーマネジメント等の内容を施設内研修として実施、さらにはリーダーや介護主任等からも直接指導を随時実施した。

また、看取り介護では当初看取り＝人が亡くなるイメージが強く、怖いなどネガティブなイメージがあったが、看取り開始後 10 年近く経過し、数多くの看取りを経験した体験を踏まえた人材育成にも取り組んできた。

入居者獲得への取組

ショートステイの新規利用者獲得を支援する予約管理システムの活用や介護サービス利用者紹介会社との連携による入居者紹介、更には営業活動を代行する企業との提携によって、奈良市域周辺の居宅支援事業所等への訪問を積極的に推進してきた。

また、介護職員らによるインスタグラムを使った PR 活動を実施してきた。

《令和 7 年度活動実績》

①ショートステイの予約管理システム実績

⇒居宅支援事業所等への空室状況お知らせ件数 3, 600 件/年（月 2 回送付）

②介護サービス利用者紹介会社実績

⇒紹介会社からの紹介件数

みんなの介護 95 件/年、安心介護紹介センター 10 件、

近畿老人ホーム紹介センター 3 件、奈良老人ホーム紹介センター 1 件

③営業代行活動の実績

⇒訪問件数 298 件/年

（令和 7 年 9 月より月 3～4 回程度訪問、令和 8 年 2 月以降は月 1 回程度の訪問）

総 評：

利用者の確保については相談員などの営業努力に加え顧客紹介に関する業務委託の締結や営業代行業務の活用、更にはショートステイの予約管理システム導入などにより、安定した運営が行えた。また、介護職員の定着に向けスキルアップすることで離職が減り、利用者の安定につながった。